

令和6年度 あけぼの自立訓練(生活訓練) SIM評価結果

令和7年3月31日

1. 利用終了者(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

計 12名

2. 評価結果(全利用終了者の平均)

～自立訓練サービス利用による効果～

	項 目	利用開始時と終了時の 評価値の差の平均
毎日の社会生活を 維持するための項目	1. 健康管理	+ 0.17
	2. 金銭管理	+ 0.58
	3. 身の回りの管理	+ 0.17
	4. 買い物	+ 0.17
	5. 家事活動	+ 0.08
	6. 調理(*項目5または6のいずれかを選択)	—
	7. 生活のセルフマネジメント	+ 0.50
社会の一員として積極的 に参加するための項目	8. (1)公共交通機関を利用しての外出	+ 0.58
	8. (2)自動車運転	+ 0.83
	9. 人間関係	+ 0.08
	10. 仕事/学校	+ 1.73
	11. 地域での余暇活動	+ 0.08
	12. 日中活動	+ 2.58
共通項目	13. 制度・サービス活用	+ 0.00
全項目の評価値の差の合計の平均		+ 7.93

・「SIM(Social Independence Measure)」とは、自立訓練事業所のために開発された、社会生活の自立度評価指標です。

・利用者個別に、13項目について、利用開始時(利用開始後1か月以内)と利用終了時(利用終了前1か月以内)に評価を実施します。(「継続自立」7点～「全面支援」1点までの7段階評価。評価基準はマニュアルによる。)

・利用開始時と利用終了時の評価結果を比較し、数値の上昇＝自立度向上(訓練の効果)として見るができます。